

夢つむぐ島 一島人みんなで織り上げる未来

施策20 「暮らす」すべての世代のために▶安心・快適な生活環境づくり
ゴミのない島づくり

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

3 すべての人に
健康と福祉を

6 安全な水とトイレ
を世界中に

11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任
つかう責任

14 海の豊かさを
守ろう

15 陸の豊かさも
守ろう

今回のテーマは、「暮らす」すべての世代のために～安心・快適な生活環境づくり～についてお伝えします。

現状と課題

ゴミ処理施設・運営体制

- ◆クリーンセンターの老朽化がみられます。
- ◆クリーンセンターの運転を専門運営会社に委託することで、故障等の未然防止に取り組んでいます。
- ◆ごみの分別が行われていない状況もみられることから、指導や周知が望まれます。
- ◆家庭ごみの排出量の削減に寄与する指定ごみ袋の利用の徹底が求められています。
- ◆リサイクル処理された「鉄屑」や「アルミ缶」などは、沖縄本島内の処理業者に計画的に搬出しています。

環境美化への意識

- ◆環境教育を通してごみ問題への町民の意識の醸成が図られています。
- ◆不法投棄やポイ捨てなどの意識改善・モラル向上の周知を行っています。
- ◆ゴミ収集時において分別がされていない状態や不法投棄等が確認されています。
- ◆ごみ分別の啓発活動を通して、町民一人ひとりのごみ減量が必要です。
- ◆町民協働で集落内外清掃を実施しています。
- ◆貴重な資源である森林や海岸など豊かな自然や農地環境、居住環境を適正に保全するため、不法投棄パトロールを実施しています。

施策の展開

ゴミ処理施設の機能充実と強化

- ◆老朽化が進むクリーンセンターの修繕・改修を施し運営しつつ、新たなクリーンセンターの建設を推進します。
- ◆町民へゴミ分別の啓発活動を推進するとともに、リサイクルに対応した処理機能の充実を図ります。
- ◆指定ごみ袋の活用に対する周知活動の強化を推進します。
- ◆島内で処理できないゴミを沖縄本島の処理業者に搬出できる体制づくりを引き続き推進します。

家庭ゴミの削減、リサイクルと環境美化の推進

- ◆次世代を担う子どもたちのために「リサイクル教育」の実施に努めます。
- ◆不法投棄及び放置車両問題に対する美化推進活動への支援充実を図ります。
- ◆ゴミの発生、排出を抑制するため普及・啓発の取り組みを推進します。
- ◆ごみ分別の啓発活動を通して、町内から出るごみの減量を推進し、快適で潤いのある生活環境づくりに努めます。
- ◆町民協働による集落内外清掃の実施を引き続き推進します。
- ◆住民やボランティア団体への花苗の提供や花いっぱいコンクールの開催等により、緑化推進の意識向上を図り、美しく快適な生活環境づくりに努めます。
- ◆連絡体制の構築及び関係機関との連携を密にし、環境に関する問題発生時の迅速な対応が可能な体制強化を図ります。

目指そう指標

一般廃棄物1日
1人当たり排出量

基準値(令和元年)
1,269g

目標値(令和7年)
1,071g

一般廃棄物資源化率

基準値(令和元年)
6%

目標値(令和7年)
10%

後期基本計画の全体版は久米島町ホームページに掲載しています。

右のQRコードか、「久米島町 総合計画」で検索し、ぜひご覧ください▶▶▶

久米島町総合計画

検索

